

## 【格付維持】

## 東京大学

発行体格付： AA+ [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

1877(明治10)年に日本で初めて設立された国立大学。文部科学省所管の国立大学法人で、国が全額出資する。研究力に優れる大学院は国内最多の学生数を擁し、法人全体でみた資産、収益面では群を抜く存在となっている。

高等教育機関は人材の育成と研究活動を通じて社会に貢献しており、公共財として非常に重要な役割を果たしている。特に国立大学は実行機関として教育政策上の重要性が極めて高い。このため苦しい財政事情の中でも政府は教育重視の姿勢を堅持し、国立大学法人に資金面で相応の支援を提供している。政府と国立大学法人の緊密な関係は今後も保たれるだろう。一方、政府は国立大学法人の戦略的経営の実現に向けた環境整備にも積極的に取り組んでいる。2020年6月には大学債の発行要件を緩和し、資金調達自由度を高めた。東京大学は同年10月に第1回債の発行に踏み切り、この分野の先駆者となった。

東京大学は長期にわたり官民両分野の中核を担う優秀な人材を輩出するなど社会的評価が極めて高く、世界的にも広く知られている。附属病院は国立大学法人の中でも最大規模を持ち、首都圏の高度医療に貢献している。研究面では他大学の研究者に引用される論文数が多いなど非常に優れた評価を得ている。産業界の連携においても他大学に先行しており、民間企業からの受託研究や共同研究の件数・金額はともに増加基調にある。2020年にはソフトバンクグループとAIに関する共同研究が本格的にスタートした。これらの収益と寄付金などの合計金額が経常収益全体に占める割合(外部資金比率)は、他の国立大学と比べると高く、マネジメント力は卓越している。意思決定の透明化や外部意見の活用などがバランスポイントを含む経営改革を積極的に進めている。

知識集約型社会の到来に対応して、より良い未来社会を協創する活動(FSI事業)に注力している。最先端の研究施設を整備し、多様で包括的な教育・研究の実現を通じて、政府や産業界を牽引する役割を担うだろう。

## 【格付対象】 12月24日付

発行者：東京大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+ (維持)	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第1回東京大学債券	200	2020年10月16日	2060年03月19日	AA+ (維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年12月24日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2019. 11. 12] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 学校法人 [2018. 06. 07]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	東京大学

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者

## 信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。

また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。